早急に政府見解を

社党水俣
病特別委

川村代議士申入れ

社党の水俣病対策特別委員会
の川村経義委員長、赤路友蔵副委
員長、石田石全事務局長らは十三
日、鍋島科学技術庁長官と会い、
「第一の水俣病」といわれる新潟
県阿賀野川流域の有機水銀中毒事
件について「園田厚相と話し合い

早急に政府見解を示せ」と申し入
れた。また三氏は、同党定期大会
が同日採択した「政府は企業責任
を明確にし、被害者の救護、補償
措置を講ずべきである」との決議
文を手渡し、水俣病対策への同党
の公式見解を述べた。

これに対し、鍋島長官は「今月
中には出すつもりである」と政府
見解の発表時期について政府の考
えを明らかにした。

三氏はこのあと石岡官房副長官
にも決議文を手渡した。園田厚相
には十八日会い、熊本水俣病につ
いて同様の申し入れをする。